

基本情報

All in Print China 2016 第6回中国国際印刷技術・機械展 www.allinprint.com



本拠地・デュッセルドルフ開催『drupa』のノウハウを中国に展開して早10余年、その規模と内容を順調に拡充し、おかげさまで業界から信頼と期待をかけていただける専門見本市へと成長を遂げて参りました。前回・2014年開催には、世界20か国から680社が出展、100を超える国・地域から延べ106,000超もの関係者が来場し、中国の代表的かつ重要な業界専門メッセであることを、改めて示しました。

中国の印刷業界規模はいよいよ1兆元を突破し、2018年までには米国を抜いて世界最大となることが見込まれています。市場のニーズに呼応し、開催周期が隔年に、開催期間が5日間となった『All in Print China 2016』へのご出展を、貴社の中国・アジアビジネス戦略のひとつとして、ぜひご活用下さい。

開催概要

会期	2016年10月18日(火)～22日(土) (初回開催=2003年 / 開催周期=隔年)		
会場	上海新国際博覧中心(SNIEC / 中国・上海)		
開場時間	9時00分～16時30分 ※最終日のみ16時まで		
入場制限	業界関係者のみ(登録制)		

主催

メッセ・デュッセルドルフ・上海(MDS) 中国印刷技術協会(PTAC) 中国印刷科学技術研究所(CAPT)

共催

上海印刷協会(SPTA)

出展料(中国元建て)

お申し込み期限は **2016年5月13日(金)** ※状況により期限が早まる場合がございますので、ご注意ください

小間位置はA～Dの4区分あり、それぞれで料金が異なるほか、形状により追加料金がかかります

小間位置区分	A	B	C	D
スペースのみ(36㎡～)	RMB 1,800.-/㎡	RMB 1,500.-/㎡	RMB 1,200.-/㎡	RMB 1,000.-/㎡
パッケージブース込み(※)	RMB 2,000.-/㎡	RMB 1,700.-/㎡	RMB 1,400.-/㎡	RMB 1,200.-/㎡

(※A区分は12㎡～、それ以外は9㎡～)

角小間(2方向開き)=10%増

半島小間(3方向開き)=13%増

島小間(4方向開き)=15%増

All in Print China 2016 出展お申込書、12㎡ご出展時のお見積もりなど各種お問い合わせは[こちら](#)から

出展対象製品・技術

印刷機械、包装印刷機械、プリプレス機器、ポストプレス・印刷加工・装丁・仕上げ、各種周辺機器・付属品、印刷用紙、インキ、刷版、ブランケット、ソフトウェア、各種サービス ほか

来場対象

商業印刷、書籍・新聞印刷、出版、マルチメディア・インターネット出版、食品・医薬・化粧品、小売、製造、包装、広告・デザイン、直販、グラフィックアート、紙・封筒メーカー、印刷機械、仕上げ・加工、関係当局、金融、教育機関、業界団体 など

前回(2014年)開催実績

ファイナルレポート(日本語)は[こちら](#) 展示面積 全7ホール・82,000㎡
出展数 20か国680社 (中国国外出展割合27.6%) 来場数 103か国延べ106,653人 (中国国外来場割合12%)
主な出展日本企業(50音順) (株)ウエノ、大崎化学薬品(株)、キヤノン(株)、コニカミノルタ(株)、(株)小森コーポレーション、三起機械(株)、(株)SCREEN グラフィックアンドプレジジョンソリューションズ、セイコーエプソン(株)、(株)太陽機械製作所、谷口インキ製造(株)、(株)T&K TOKA、東洋インキ(株)、凸版印刷(株)、(株)日研化学研究所、府中紙工(株)、富士ゼロックス(株)、富士フイルム(株)、(株)明治ゴム化成、(株)リコー、理想科学工業(株) など

メッセ・デュッセルドルフグループ主催<drupa>展一覧

drupa 2016	2016年5月31日～6月10日(デュッセルドルフ)
INDOPRINT 2016	2016年9月7日～10日(ジャカルタ)
All in Print China 2016	2016年10月18日～22日(上海)
PACK PRINT INTERNATIONAL 2017	2017年9月20日～23日(バンコク)
PacPro Asia @ swop 2017	2017年11月7日～10日(上海)

